

かたの 市議会だより

2023/2/1 第207号

交野の魅力と自然を活かして
新しい指定管理者が決まりました

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-6 一般質問
- 7 令和3年度一般会計決算を
認定しました！
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動

写真：交野市立いわふね自然の森
スポーツ・文化センター





令和4年 第4回議会(定例会)が 開かれました

第4回議会は、11月29日から12月22日までの24日間を会期として開会されました。

11月29日初日の冒頭では、第3回議会にて閉会中に継続審査することとしていた総務文教常任委員会及び都市環境福祉常任委員会の付託案件について、2常任委員会からの審査報告を受けました。その後、採決を行い、令和3年度一般会計及び4特別会計の歳入歳出決算をすべて認定しました。

次に、1件の報告案件を受け、6件の人事案件を適任又は同意し、議員提出議案として「議会の個人情報保護に関する条例の制定」を可決しました。また、「第5次基本構想の策定」など8議案を総務文教常任委員会に、「市道の廃止及び認定」など5議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

12月7、8、9日には、市政全般に対する一般質問(3〜6ページ参照)を行いました。7日の一般質問開始前には、追加上程された「一般職の職員の給与に関する条例の一部改正」など5議案を総務文教常任委員会に付託しました。また、15日には、議案書の落丁に伴う「議案の訂正」を承認しました。

最終日22日には、2常任委員会からの付託案件の審査報告後、採決を行い、「教育委員会委員の数を定める条例の制定」を修正可決、付託されていたその他すべての議案を可決しました。最後に、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を閉会中の継続調査とすることを決定し、第4回議会は閉会しました。(会議の結果は8〜6ページをご覧ください。)

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成　×反対）													
	維新			共産			公明					市民		公明
案　　件　　名	岡田	白口	伊崎	藤田	北尾	皿海	三浦	中谷	松村	片岡	松本	野口	久保田	友井
（議案第51号）令和3年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	×	×	×	○	※1	×	○	○	○	○	
（議案第52号）令和3年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	×	×	×	○		○	○	○	○	○	
（議案第55号）令和3年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	×	×	×	○		○	○	○	○	○	
（議案第71号）教育委員会委員の任命	○	○	○	×	×	×	○		○	○	○	○	○	
（議案第74号）交野市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	
議案第77号交野市教育委員会委員の数を定める条例に対する修正動議	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
（議案第80号）指定管理者の指定（交野市立いわふね自然の森スポーツ・文化センター）	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
（議案第87号）交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
（議員提出議案第12号）交野市議会の個人情報の保護に関する条例の制定	○	○	○	×	×	×	○	※1	×	○	※2	○	○	※3

※維新は大阪維新の会、共産は日本共産党、公明は公明党、空欄は会派無所属、市民は市民クラブです。

※1 中谷議員は欠席のため、当該議案の採決には参加していません。

※2 松本議員は採決時に退場していたため、当該議案の採決には参加していません。

※3 友井議員は議長として立場上、採決には参加していません。

公明党



三浦美代子



中谷 政人



友井 健二

がん検診について

問 市長は所信表明でワンコイン検診を言われている。受診率アップや、がんによる死亡率を下げるため65歳以上の無料化を要望するが、市の考えはいかがか？

答 （市長答弁）ワンコインがん検診について踏み込んだ意見として聞いたので改めて議論し、回答する。

学校給食の無償化について

問 11月4日市長に対して交野市立小中学校の給食費の無償化に関しての要望書を提出した。子育て支援の一環として恒久的な給食費の無償化を要望したものである。



学校給食

ほか

令和5年度よりまずは中学生の一部からでも無償化の実施に向けて予算編成をしたい。

交通安全対策について

問 通学時の交通安全対策として市長は公費で見守りすると言われたが、どこに配置するのか？

答 おおむね各小学校1か所程度の配置になる。

放課後児童会について

問 児童会の指導員の資格は？

答 正式には放課後児童支援員という名称。保育士、社会福祉士、教員などの資格を有する方や、一定期間の実務経験を有している方など、要件を満たし、都道府県が行う認定資格研修を受講することにより放課後児童支援員の資格を取得できる。

問 様々な経験の違う指導員が担い手になることが分かった。組織だつて児童会の運営や支援を進めるためにリーダー的な職階が必要と考えるのがいかがか？

答 （市長答弁）他会派議員から要望書をいただきました。議員の要望と理解する。

問 年功序列によるリーダーや自然とリーダーができるなど様々な課題が考えられる。他市でも組織化されつつあると聞く。今すぐに対応するのはハードルがあると思うが、是非とも改善策を検討していただきたい。

答 （市長答弁）主任制度については以前からぜひやりたい制度と思っている。

障がい者施策について

問 移動支援を充実させることは重要だが、単価が安いので、是非見直しをお願いするのはいかがか？

答 見直しを検討する。

問 障がい者差別解消法が改正されて、民間事業者も努力義務から義務化される。そのための補助制度の創設をお願いしたい。

答 検討する必要があると認識している。

その他の質問

・小中一貫校について
・コミュニティバスについて

会派無所属

片岡 弘子



教育について

問 一中学校区学校整備は、第一中学校の改修の仕方により経費が異なるが、確認します。

答 中規模改修で約7億円程度、大規模改修で約14億円程度、長寿命化改修で約15億5千万円程度、建替えとなると約26億8千万円程度となり、それ以外に改修等に伴う設計費用や改修内容によっては仮設校舎費用も必要となります。

問 市の負担について、中学校の改修の内容に併せてお聞きします。

答 あくまで概算ですが、施設一体型小中一貫校の整備が約33億7千8百万円、小学校統合校と第一中学校中規模改修の場合約35億8千百万円、第一中学校大規模改修で37億5千6百万円、第一中学校長寿命化改修で32億9千4百万円、第一中学校改築で約55億6千百万円となるものと考えています。

要望 保護者、地域の方々のご意見も伺い、市長には適切な判断をお願いします。

市民クラブ

久保田 哲

野口 陽輔

大規模断水について

問 今後、昨年のような大規模断水の時、市民への情報提供の広報班は、どの程度の人員で臨まれるのか。

答 発生直後の初動体制として、暫定5方面に対し、1方面2名ずつで考えているので、計10名となる。

問 昨年9月の断水で、数多くの市民の皆様方から御叱りを頂いた。その後、庁内での調整を図っていくということだったが、約1万世帯に対し広報班が10名では、非常に少ないのではないか。

では、給水ポイントというのは、自治会等の協力が必要だと思いが、自治会等の応援体制について伺う。

答 大規

模断水時、地域の区長を中心



配水管布設替工事

討する。

ほか

市役所内のセキュリティについて

問 市長が私物のパソコンを持ち込むのは、情報セキュリティの観点から、やめてはどうか。

答 一律にパソコンの持込み等に規制をかけてしまうというのは、むしろ我が国におけるデジタル化に逆行する可能性もあることから慎重に検討をしていきたい。

問 市長が私物のパソコンを持ってきたら許可をしないといけない状態になっている。見解を伺う。

答 職員については、必要な場合において、所属長が許可をしている。その基準について、また今後検討が必要である。

意見 検討する必要はない。仕事のパソコンは提供しており、私物のパソコンを持つてくる必要はないはず。やはり、市長の言動一つ一つが、全ての職員に影響してしまうことを意見する。

の詳細については、連携が現在とれていない状態。早急に対応を検討する。

会派無所属 松村 紘子



ベビーファースト運動について

問 「子どもを産み育てたくなる社会」を目指すこの運動について市でも取り組む考えは。

答 本市も賛同できることから、今年中に参画を進める。

一中校区の学校整備について

問 正確な保護者の声はどこにあると市長は考えるのか。

答 保護者アンケートにあったと考える。

問 市長が小中別の建設を公約に掲げたことは間違っていないか。

答 公約は正しかったし今も正しいと強く思っている。

要望 小中別整備のデメリット・メリットを保護者や地域に説明すること、義務教育学校の適正規模についての再協議を求める。

骨髄バンク・ドナー助成について

問 命をつなぐために交野市で取り組む考えは。

答 近隣市を参考に来年度からの助成実施に向けて検討を進める。

その他

庁舎整備、通学路の見守り、マスクの着用について

常任委員会の取り組み

常任委員会とは？

広範囲にわたる行政事務を、より合理的・能率的に調査・審査できるよう、部門別に設けられた常設の委員会です。交野市議会には、総務文教と都市環境福祉の2つの常任委員会があります。

主な役割は？

議会に提出された議案の多くは、常任委員会に付託（審査を委託すること）され、詳細な審査が行われます。また、「所管事務調査」として議決を必要としない行政計画の策定過程をチェックしたり、重要施策の現状や課題を調査し議会から政策提案をしたりしています。

最近の取り組みは？

各常任委員会では、10月以降、新たな重点テーマを定め調査を進めています。総務文教常任委員会では、教育ICTについて、全小中学生に配布されているタブレット端末のさらなる活用等について調査をしています。都市環境福祉常任委員会では、市長の主要施策の1つでもある公共交通について、議会としての提案をできるよう調査をしています。

大阪維新の会



白口 誠二



岡田 伴昌



伊崎 太陽

議論を。

住民サービス、教育行政、福祉行政について

ほか

地域生活支援拠点等について

ベビーファースト運動について

問 子育て世代が子どもを産み育てたくなる社会を実現するための運動であり、本市でも参画すべきと考えるがいかがか。

答 他の自治体の取組状況について情報収集を行なうなど、参画に向け検討を進めている。

要望 市内の団体や企業とも連携し、効果を最大限活かせるよう要望する。

給食費の無償化について

問 維新の会の目指すところは給食費も含めた教育費の無償化。予算は財源を確保すべきと考えるがいかがか。

答 持続可能な財政運営を前提として、一般会計予算の編成議論の中で対応していくべきものと考えている。

要望 財源が確保されることが最も重要。まず部分的なところからでも実行していくよう引き続きの

議論を。

地域生活支援拠点等について

障がい

者を取り巻く環境は大きく変化し、高齢化、障がいの重度化、重複化により、障がい福祉のニーズは複雑多様化している。事業の趣旨は、障がいのある方の生活を地域全体で支えるサービスの提供体制を構築するもの。

要望 今後も事業者との連携を密に実施し、更なる充実を。

マイナンバーカードについて

問 取り扱いについて、個人情報保護の漏えいや安全性に関する対応は。

答 ダブルチェックの実施、監視の下での申請受付や交付事務の実施を行なっている。

要望 出張申請受付の実施、外出が難しい方の自宅や施設に出向くサービスの検討も行ない、普及の促進を。

おひめ支援愛

プロジェクトについて

問 現在の取組状況や課題は。
答 避難行動要支援者名簿を定期

的に更新しているが、見守り活動や防災訓練等への活用は、地域によって取組のばらつきがある。地域の特性に応じた取組を市全体として進める必要がある。

要望 個別避難計画の作成については、地域との関わり方や福祉専門職の参画、そこに行政が支援していくことが重要。市内の各地域と庁内の関係部局との連携、協力を。

献血推進事業について

問 骨髓バンクド

ナー助成

制度の創

設につい

ての検討

状況は。

答 来年度からの



献血車

実施に向け、近隣市や先進事例を参考にし、検討を進めている。

要望 今後、他市への助成制度の広がりも期待する。

その他

パートナーシップ宣誓制度についてなど。

議会HPのご紹介

交野市議会では、市のHPとは別に議会専用のHPを作成し、情報発信に努めています。ここでは、その掲載内容の一部をご紹介します。

議会中継

本会議の様子を配信しています。会議当日にライブ中継をしているほか、約7営業日後から録画中継も行っています。

会議録検索

本会議（平成4年）と常任委員会・特別委員会（平成27年）の会議録を閲覧・検索することができます。

議会改革・委員会等の取組み

議会DXを含む議会改革の取組みや、各常任委員会における重点テーマの調査報告等を公開しています。

議案書・参考資料

過去の定例会・臨時会で協議された議案書・参考資料を公開しています。参考資料は市民にも「わかりやすい」ものとなるよう、令和4年第2回議会から形式が変更されました。

議会HPはこちら
(QRコード)



日本共産党



血海 ふみ



藤田 菜里



北尾 学

一中校区の学校整備は、小中別々に ほか

は改善と継続、路線バスがないところは移動手段の確保を目指す

問 市長選挙の結果で、「施設一休型小中一貫校ではなく、小中は別に整備して欲しい」という民意が示されたが、教育委員会の受け止めは。

答 市長の意向を踏まえ、今後よく議論し検討していく。

学校トイレの改修について

問 一中校区以外の学校についても老朽化したトイレ改修等を計画的に進めるように求めているが状況は。



学校のトイレ

答 他市の例を参考にトイレ改修方針を策定し、優先的に進めたい。

バス等の移動手段について

問 市長は、路線バスがある地域

しているが、検討の状況はどうか。
答 寺・神宮寺地区のような市の無償バスを、路線バスがない他の地域にも導入することなど、公共交通の課題や運行形態等を、地域公共交通会議で検討・検証する考えである。

斎場使用料の補助復活を

問 近隣斎場の火葬料金は所在地市民2万円に対し、交野市民など市外料金は12万円に値上げされた。以前は市の斎場使用料の補助制度があったが、廃止の経緯は。

答 過去に1万2千円の補助制度があったが、平成21年の財政健全化計画による事業見直しで廃止された。

要望 改めて補助の実施を要望する。

保健師の増員について

問 コロナ禍で、保健師の業務が増加している。昨年、四條畷保健

所から保健師の派遣要請があった際、市の業務が逼迫し派遣できなかった。体制の強化に向けて、来年度の保健師の採用予定は。
答 保健師は、4名増の予定である。

公園の整備について

問 市長は所信表明で、バスケットボールなどボール遊びができる公園の整備を進めたいとされた。市長の思いや考えを聞く。

答 いきいきランドなど多くの体育施設があるが、子供たちが普通にボールで遊ぶ場所が向井田の高架下に限られ、ほとんどないのは、理不尽だと思う。

子供たちの声が反映される市政実現のために、バスケットも含めボール遊びが出来る場所の整備が必要だと考える。

受動喫煙の対策について

問 JR河内磐船駅から京阪河内森駅までの連絡道路について、市民から長年、受動喫煙の対策の要望が寄せられている。路上喫煙禁止エリアとして設定できないか。

答 路上喫煙防止に関する条例を制定し、取り組みたい。

議会キーワード

第4回議会定例会の議案（8～9ページ）に関わる用語をピックアップしてご説明します。

△個人情報の保護に関する

法律とは？▽

通称、個人情報保護法。従来は関連する法・条例を含め、民間企業、国、各自治体などによって異なるルールが適用されていましたが、令和5年4月施行の改正法において、全国的な共通ルールができることとなりました。しかし、国会や裁判所、地方議会については、改正法の適用対象外となります。交野市においては改正法を補足するものとして2件、市議会においては従来の条例に代わるものとして1件、合計3件の条例を今回新たに制定しました。

△指定管理者とは？▽

地方自治体から指定を受けて、公の施設の管理を行う法人やその他の団体のことです。地方自治体は、自らが管理を行うよりも市民サービスの向上や福祉の増進が期待できる場合に、民間事業者等を管理者として指定することができ

令和3年度一般会計決算を認定しました！

△決算の認定とは？▽

一般会計年度の歳入歳出予算の執行実績（Ⅱ決算）について、その内容を審査し、適法かつ正当に収入・支出が行われたかどうかを確認することです。

交野市議会では、より慎重に審査できるよう閉会中に委員会を開催して審議した上で、本会議にて認定可否を採決しています。

△本会議（11月29日）での

反対・賛成討論の内容▽

△決算の認定に反対

（反）令和3年度決算は、実質収支が約4億5千万円の黒字となり、コロナ禍でありながら基金も増加している。自宅療養者への物資の支援策などを進めたことは評価するが、PCR検査体制の強化や、経営危機の事業者・生活困窮の市民へのもつと思いついた迅速な支援策が必要であった。

また、交野みらい学園整備事業が進められたが、市財政の大きな負担となる事業であり、市民

合意が不可欠である。しかし、住民投票条例の制定を求める直接請求があり、市民の納得は得られていない。子どもの発達や教育環境を考え、小中別々での整備により、少人数学級を進めることを求める。

公立幼稚園や学校給食センター、放課後児童会においては、民営化や民間委託の実施・検討が進められたが、これらは市が公的な責任を果たすべきものである。外出支援策についても、一部改善はあったが、以前のゆうゆうバスに代わるものではなく、具体的な改善策を求め、決算認定に反対する。

（反）第一中学校区における施設一体型小中一貫校の設置において、保護者に対する説明が不足したまま、強引な市政運営が継続された。開校準備委員会では、当事者の声を聞かないまま、小

小統合や通学路について協議された。さらに、住民投票条例の制定さえ、重大な課題はないとは

ねのけられた。

児童会の今後のあり方についても、他の検討結果が一切示されないまま、民間委託が提案され、保護者の理解は得難いと考える。新市長に代わり、市民の声を聞く方向にかじを切られた。今後の改善を要望するが、決算認定には反対する。

△決算の認定に賛成

（賛）令和3年度も依然として厳しい財政状況であったが、コロナ禍における対策、支援の拡充や市民サービスの充実、福祉施策における支援の向上、新たな施策の拡充など、市民サービス、福祉、教育などにおいても、予算が適正に執行されたことを確認した。今後、さらなる市民サービスの向上に努めていただき、しっかりと財政基盤を築いていただけるよう要望し、決算認定に賛成する。

△採決の結果▽

賛成8…反対4で、

賛成多数により認定しました

（賛否の状況は、2ページ参照）

議会傍聴のご案内

（本会議、委員会）

交野市議会では開かれた議会を目指し、本会議、議会運営委員会、常任委員会等を一般公開しています。傍聴の受付は、会議開催の1時間前より先着順で行っています。市役所本館3階の議会事務局にて受付をお願いいたします。現在、傍聴席は議場には25席（記者席3席を除く）、委員会室には5席設けています。

なお、本会議の様子は、HPにおいてライブ中継（当日）及び録画配信（会議の約7日後以降）もしていますので、ご活用ください。

注意事項（主なもの）

- ・感染症対策のため、マスクの着用、アルコール消毒、検温等にご協力ください。
- ・許可を得ることなく写真や動画の撮影、録音等をしないでください。
- ・議場（委員会室）の秩序を乱したり、会議の妨害をしたりしないでください。
- ・本会議において、お子様連れの方には別室での音声による傍聴をご案内しています。



都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議52号	令和3年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額77億8,162万1千円、歳出総額76億75万円	認定○	認定○
議53号	令和3年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額61億1,061万円、歳出総額60億88万9千円	認定◎	認定◎
議55号	令和3年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額14億6570万5千円、歳出総額14億188万円	認定○	認定○
議78号	交野市国民健康保険特定健康診査等実施計画及びデータヘルス計画推進審議会条例の制定	国民健康保険特定健康診査等実施計画及びデータヘルス計画の策定について調査・審議するための審議会を設置するもの	可決◎	可決◎
議79号	東部大阪都市計画森北二丁目地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定	東部大阪都市計画における森北二丁目地区の地区計画の決定に基づき、区域内の建築物の制限等を定め、適正な都市機能と健全な都市環境の形成を確保するもの	可決◎	可決◎
議81号	市道の廃止及び認定	新たな住宅開発等に伴い、市道2路線の廃止及び18路線の認定を行うもの	可決◎	可決◎
議83号	令和4年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	債務負担行為の追加（特定健康診査業務委託ほか）	可決◎	可決◎
議84号	令和4年度交野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	債務負担行為の追加（後期高齢者医療保険の保健指導事業）	可決◎	可決◎

その他の議案

案 件 名		概 要	本会議 結果
諮3号	人権擁護委員の推薦	任期満了に伴う「古賀 啓三郎」氏の再推薦	適任◎
諮4号	人権擁護委員の推薦	任期満了に伴う「柏原 せつ子」氏の再推薦	適任◎
諮5号	人権擁護委員の推薦	前任者の任期満了に伴う後任者「町谷 雄次」氏の推薦	適任◎
諮6号	人権擁護委員の推薦	前任者の任期満了に伴う後任者「西尾 喜久男」氏の推薦	適任◎
諮7号	人権擁護委員の推薦	前任者の任期満了に伴う後任者「東 恵美」氏の推薦	適任◎
報15号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	ごみ収集中に、塵芥車が相手方住宅のカーポートの屋根に接触し損傷させた件における示談成立	報告
議71号	教育委員会委員の任命	任期満了に伴う「大平 香寿美」氏の再任	同意○
	交野市教育委員会委員の数を定める条例に対する修正動議	6人への変更は、4年間のみの時限的とするもの	可決○
議員12号	交野市議会の個人情報の保護に関する条例の制定	「個人情報の保護に関する法律」の改正に伴い、議会は法の適用対象外となることから、新たな条例を制定するもの	可決○
	議案の訂正	議案第85号の議案書の落丁に伴う訂正	承認◎
	議員の派遣	副議長の職にある議員の派遣ほか	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定

※案件番号の「議」は議案、「諮」は諮問、「報」は報告、「議員」は議員提出議案を意味します。

※結果欄の「◎」は満場一致、「○」は賛成多数を意味します。

総務文教常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議51号	令和3年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	歳入総額317億1,269万円、歳出総額311億305万円	認定○	認定○
議54号	令和3年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額2億5,710万4千円、歳出総額2億5,710万4千円	認定◎	認定◎
議72号	第5次交野市基本構想の策定	令和5年からの12年間ににおける、目指すべき「まちの将来像」の指針として新しい基本構想を策定するもの	可決◎	可決◎
議73号	交野市事務分掌条例の一部を改正する条例	市有財産の総括的な管理のため、従来の財産管理室に機能・ノウハウを集約し、新たに部に属さない「財産管理室」として設置するもの	可決◎	可決◎
議74号	交野市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定	「個人情報の保護に関する法律」の改正に伴い、既存の条例を廃止し、新たな条例を制定するもの	可決○	可決○
議75号	交野市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定	「個人情報の保護に関する法律」の改正に伴い、既存の条例が廃止されるため、情報公開審査会と個人情報保護審査会を統合し、新たな諮問機関として設置するもの	可決◎	可決◎
議76号	交野市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定	情報通信技術を利用する方法により手続等を行うために必要となる事項を定めるもの	可決◎	可決◎
議77号	交野市教育委員会委員の数を定める条例の制定	教育の課題解決にあたり幅広い意見を反映できるよう、教育委員会委員の数を4人から6人に変更するもの	可決○	修正可決◎
	交野市教育委員会委員の数を定める条例に対する修正案	6人への変更は、4年間のみの時限的とするもの	否決	—
議80号	指定管理者の指定（交野市立いわふね自然の森スポーツ・文化センター）	交野スターライトプロジェクトグループを指定管理者に指定するもの	可決○	可決○
議82号	令和4年度交野市一般会計補正予算（第7号）	歳入歳出それぞれ5億6,185万1千円の増額補正（電気・ガス料金の高騰に伴う公共施設等の光熱水費予算の増額ほか）、繰越明許費の設定及び債務負担行為の追加	可決◎	可決◎
議85号	交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告等を踏まえ、給料表を改正するとともに、期末（勤勉）手当の支給月数を次のとおり改正するもの 一般職・任期付職員：年4.3月分→4.4月分 再任用職員：年2.25月分→2.3月分 特定任期付職員：年4.25月分→4.3月分	可決◎	可決◎
議86号	交野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告等を踏まえ、会計年度任用職員の給料表を改正するもの	可決◎	可決◎
議87号	交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	市長及び副市長の期末手当の支給月数を改正するもの（年4.15月分→4.2月分）	可決○	可決○
議88号	交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	教育長の期末手当の支給月数を改正するもの（年4.15月分→4.2月分）	可決◎	可決◎
議89号	交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	水道事業管理者の期末手当の支給月数を改正するもの（年4.15月分→4.2月分）	可決◎	可決◎

議会運営委員会

- ・議会の個人情報の保護に関する条例について
- ・令和4年第4回議会定例会の運営について
ほか

11月17日、18日、22日開催



総務文教常任委員会

- ・令和3年度一般会計及び1特別会計の決算認定について
- ・教育におけるICT環境の整備と活用について

11月8日、10日、11日開催



全員協議会

- ・第一中学校区における学校施設整備の状況について

11月16日開催



都市環境福祉常任委員会

- ・令和3年度国民健康保険特別会計ほか2特別会計の決算認定について
- ・広域的視点をもった公共交通のあり方について

11月14日、25日開催



広報委員会

- ・議会だよりの発行について

11月11日開催



次回定例会の予定

～議会の傍聴にお越しください～

2月15日（水） 議会運営委員会
 2月22日（水） 本会議初日（議案上程）
 3月1日（水） 議会運営委員会
 3月3日（金）、6日（月）、7日（火） 本会議（一般質問）
 3月9日（木）、10日（金）、13日（月）～15日（水） 総務文教常任委員会
 3月16日（木） 都市環境福祉常任委員会
 3月27日（月） 本会議最終日（委員長報告・採決）

※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。